

SR-S312LE1 V20.06 変更内容一覧

□修正内容

No.	影響範囲	内容
1	V20.03~V20.05 ジャンボフレーム受信時	2017バイト以上のフレームを自装置宛て（CPU宛て）に受信(※)すると、装置内で不正に破棄される。また、稀にシステムダウンが発生する可能性がある。 ※マルチキャスト、ブロードキャスト、未学習のユニキャストフレームの自装置宛てフラッシングを含む
2	V20.03~V20.05 IPヘッダ長に60バイト(最大)が設定されたパケット受信時	IPヘッダのヘッダ長に60バイト(最大)が設定された自装置宛のTCPパケットを受信し続けると、本装置へのsshの接続やpingの応答など、装置動作が不安定になる場合がある。
3	V20.03~V20.05 commit try timeコマンド実行時	commit try timeコマンドを実行し、指定時間経過による動的反映の切り戻しが行われ、運用している状態でshow tech-supportコマンドを実行すると、装置が再起動する。